

地域

2017年度(平成29年度)
早稲田大学大学院法務研究科
一般入学者選抜試験(夏入試)

優先枠

首都圏(東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県)以外の大学(学部)在学者・卒業生で、学業成績が優秀でかつ法曹を目指す意欲も高いにもかかわらず、地域の法科大学院の廃止等で法科大学院への進学機会が制限されかねない状況等を鑑み、広く法科大学院への挑戦を支援するとともに、入学後に早稲田で学ぶメリットを享受しながら学修を効果的に高められるよう「地域優先枠」を設けています。

制度概要

1.

稲門法曹奨学金に地域優先枠を設置

首都圏以外の出身者でも経済的に安心して学べるよう、「地域優先枠」による入学者全員に対し「稲門法曹奨学金※」を優先的に給付します。

※稲門法曹奨学金の詳細は「2017年度入学者選抜試験要項」をご覧ください。

2.

エクスターンシップにおける各地域への優先派遣

早稲田で学びその成果を地域に還元する熱意を支援するため、入学後のエクスターンシップにおける各地域の派遣先について、優先的に選考します。

2017年度(平成29年度)
早稲田大学大学院法務研究科・一般入学者選抜試験(夏入試)

地域優先枠

本制度は、法曹として地元(ないしは地域)に貢献する意志のある者で、出願時点で以下の条件をすべて満たし、「地域優先枠」に申請した方の中から、法学既修者試験の合格者を対象として概ね15名を採用します。
本優先枠への申請方法等については、当研究科『2017年度入学者選抜試験要項』をご覧ください。

〈申請条件〉

- 最終卒業または卒業見込みの大学(学部)の所在地が、下表①～⑥の地域ブロックに該当する者
※大学通信制教育課程出身者は、出願時点の居住地による(要 住民票等の提出)
- 当研究科一般入学者選抜試験(夏入試)の法学既修者試験に出願する者
- 入学年の3月末で大学(学部)卒業見込み(含 飛び入学)または大学(学部)卒業後2年以内の者

※この「地域優先枠」は、奨学金の優先支給、地域事務所等へのエクスターンシップの優先派遣等を組み合わせたものであり、
可否判定上の優先扱いがされるものではありません。

地域ブロック別採用人数

地域ブロック名	採用人数
① 北海道・東北ブロック 北海道・青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県	4名
② 北関東ブロック 茨城県・栃木県・群馬県	1名
③ 中部・北陸ブロック 新潟県・富山県・石川県・福井県・山梨県・長野県・岐阜県・静岡県・愛知県	3名
④ 近畿ブロック 三重県・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県	1名
⑤ 中国・四国ブロック 鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県	3名
⑥ 九州ブロック 福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	3名
計	15名

※地域ブロック毎の採用人数は目安であり、入学者選抜状況等に応じて多少の増減があります。

早稲田大学 大学院法務研究科 (法科大学院)

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1 Tel:03-5286-1678 Email:law-school@list.waseda.jp
Website: <http://www.waseda.jp/foaw/gwls/>